

## 一者応札・応募事案フォローアップ票（平成26年度分）

法人名	国立研究開発法人港湾空港技術研究所	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	GPS波浪観測関連機器賃貸借	
契約締結日	平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	東京エンチェリリス(株)	
入札経緯及び結果	平成26年2月26日 入札公告	
	平成26年3月14日 参加メ切	
	平成26年3月18日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	従前からの取り組みである内部の審査会による仕様書内容の厳格な審査を平成26年度も行き、契約内容を具体的かつ詳細に記載した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、十分な工期（納期）を確保した。
③公告期間の見直し	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、公告日翌日から申請資料提出日まで12日間以上（土日祝日を除く）確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前からの取り組みである入札公告及び仕様書等のホームページ掲載を、平成26年度も行った。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	応札者に対して、他に競争に参加する者がいなかったことについて、ヒアリングを行った。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、格付等級及び過去の業務実績を競争参加資格要件としなかった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組は、現在対応可能な方策は全て実施した。		
契約監視委員会のコメント		
法人における取組状況は、妥当である。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一社応募の改善の取り組みを実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
黒田勝彦委員長、行正晴実委員、依田照彦委員、小島一雄委員、大石壽一委員		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募事案フォローアップ票（平成26年度分）

法人名	国立研究開発法人港湾空港技術研究所	
案件番号	2	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	GPS波浪観測関連機器保守	
契約締結日	平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士通(株)	
入札経緯及び結果	平成26年2月21日 入札公告	
	平成26年3月17日 入札書不切	
	平成26年3月18日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	従前からの取り組みである内部の審査会による仕様書内容の厳格な審査を平成26年度も行き、契約内容を具体的かつ詳細に記載した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、十分な工期（納期）を確保した。
③公告期間の見直し	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、公告日翌日から申請資料提出日まで12日間以上（土日祝日を除く）確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前からの取り組みである入札公告及び仕様書等のホームページ掲載を、平成26年度も行った。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	応札者に対して、他に競争に参加する者がいなかったことについて、ヒアリングを行った。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、格付等級及び過去の業務実績を競争参加資格要件としなかった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組は、現在対応可能な方策は全て実施した。		
契約監視委員会のコメント		
法人における取組状況は、妥当である。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一社応募の改善の取り組みを実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
黒田勝彦委員長、行正晴実委員、依田照彦委員、小島一雄委員、大石壽一委員		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募事案フォローアップ票（平成26年度分）

法人名	国立研究開発法人港湾空港技術研究所	
案件番号	3	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	走査電子顕微鏡保守点検業務	
契約締結日	平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本電子(株)東京支店	
入札経緯及び結果	平成26年2月26日 入札公告	
	平成26年3月14日 参加メ切	
	平成26年3月18日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	従前からの取り組みである内部の審査会による仕様書内容の厳格な審査を平成26年度も行き、契約内容を具体的かつ詳細に記載した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、十分な工期（納期）を確保した。
③公告期間の見直し	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、公告日翌日から申請資料提出日まで12日間以上（土日祝日を除く）確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前からの取り組みである入札公告及び仕様書等のホームページ掲載を、平成26年度も行った。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	予定価格作成のための市場価格等調査に協力したが入札に参加しなかった事業者に、入札に参加しなかった理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、格付等級及び過去の業務実績を競争参加資格要件としなかった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組は、現在対応可能な方策は全て実施した。		
契約監視委員会のコメント		
法人における取組状況は、妥当である。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一社応募の改善の取り組みを実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
黒田勝彦委員長、行正晴実委員、依田照彦委員、小島一雄委員、大石壽一委員		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募事案フォローアップ票（平成26年度分）

法人名	国立研究開発法人港湾空港技術研究所	
案件番号	4	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	FWD測定装置点検整備業務	
契約締結日	平成26年6月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	アール・マックス(株)	
入札経緯及び結果	平成26年5月23日 入札公告	
	平成26年6月10日 参加メ切	
	平成26年6月12日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	従前からの取り組みである内部の審査会による仕様書内容の厳格な審査を平成26年度も行き、契約内容を具体的かつ詳細に記載した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、十分な工期（納期）を確保した。
③公告期間の見直し	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、公告日翌日から申請資料提出日まで12日間以上（土日祝日を除く）確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前からの取り組みである入札公告及び仕様書等のホームページ掲載を、平成26年度も行った。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	予定価格作成のための市場価格等調査に協力したが入札に参加しなかった事業者に、入札に参加しなかった理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、格付等級及び過去の業務実績を競争参加資格要件としなかった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組は、現在対応可能な方策は全て実施した。		
契約監視委員会のコメント		
法人における取組状況は、妥当である。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一社応募の改善の取り組みを実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
黒田勝彦委員長、行正晴実委員、依田照彦委員、小島一雄委員、大石壽一委員		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募事案フォローアップ票（平成26年度分）

法人名	国立研究開発法人港湾空港技術研究所	
案件番号	5	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	不規則波造波装置定期点検保守業務	
契約締結日	平成26年6月26日	
契約の相手方の商号又は名称等	三井造船(株)	
入札経緯及び結果	平成26年6月3日 入札公告	
	平成26年6月25日 入札書不切	
	平成26年6月26日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	従前からの取り組みである内部の審査会による仕様書内容の厳格な審査を平成26年度も行き、契約内容を具体的かつ詳細に記載した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、十分な工期（納期）を確保した。
③公告期間の見直し	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、公告日翌日から申請資料提出日まで12日間以上（土日祝日を除く）確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前からの取り組みである入札公告及び仕様書等のホームページ掲載を、平成26年度も行った。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	予定価格作成のための市場価格等調査に協力したが入札に参加しなかった事業者に、入札に参加しなかった理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、格付等級及び過去の業務実績を競争参加資格要件としなかった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組は、現在対応可能な方策は全て実施した。		
契約監視委員会のコメント		
法人における取組状況は、妥当である。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一社応募の改善の取り組みを実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
黒田勝彦委員長、行正晴実委員、依田照彦委員、小島一雄委員、大石壽一委員		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募事案フォローアップ票（平成26年度分）

法人名	国立研究開発法人港湾空港技術研究所	
案件番号	6	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	総合沿岸防災実験施設造波制御装置保守業務	
契約締結日	平成26年7月24日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立製作所公共システム営業統括本部第四営業部	
入札経緯及び結果	平成26年6月30日 入札公告	
	平成26年7月23日 入札書不切	
	平成26年7月24日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	従前からの取り組みである内部の審査会による仕様書内容の厳格な審査を平成26年度も行き、契約内容を具体的かつ詳細に記載した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、十分な工期（納期）を確保した。
③公告期間の見直し	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、公告日翌日から申請資料提出日まで12日間以上（土日祝日を除く）確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前からの取り組みである入札公告及び仕様書等のホームページ掲載を、平成26年度も行った。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	応札者に対して、他に競争に参加する者がいなかったことについて、ヒアリングを行った。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、格付等級及び過去の業務実績を競争参加資格要件としなかった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組は、現在対応可能な方策は全て実施した。		
契約監視委員会のコメント		
法人における取組状況は、妥当である。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一社応募の改善の取り組みを実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
黒田勝彦委員長、行正晴実委員、依田照彦委員、小島一雄委員、大石壽一委員		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募事案フォローアップ票（平成26年度分）

法人名	国立研究開発法人港湾空港技術研究所	
案件番号	7	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	大規模波動地盤総合水路水中振動台点検業務	
契約締結日	平成26年12月24日	
契約の相手方の商号又は名称等	五洋建設(株)横浜営業支店	
入札経緯及び結果	平成26年12月3日 入札公告	
	平成26年12月19日 参加メ切	
	平成26年12月24日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	従前からの取り組みである内部の審査会による仕様書内容の厳格な審査を平成26年度も行き、契約内容を具体的かつ詳細に記載した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、十分な工期（納期）を確保した。
③公告期間の見直し	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、公告日翌日から申請資料提出日まで12日間以上（土日祝日を除く）確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前からの取り組みである入札公告及び仕様書等のホームページ掲載を、平成26年度も行った。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	応札者に対して、他に競争に参加する者がいなかったことについて、ヒアリングを行った。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、格付等級及び過去の業務実績を競争参加資格要件としなかった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組は、現在対応可能な方策は全て実施した。		
契約監視委員会のコメント		
法人における取組状況は、妥当である。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一社応募の改善の取り組みを実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
黒田勝彦委員長、行正晴実委員、依田照彦委員、小島一雄委員、大石壽一委員		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募事案フォローアップ票（平成26年度分）

法人名	国立研究開発法人港湾空港技術研究所	
案件番号	8	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	干潟実験施設およびリソム実験施設保守点検業務	
契約締結日	平成27年2月2日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)西日本流体技研	
入札経緯及び結果	平成27年1月13日 入札公告	
	平成27年1月29日 参加メ切	
	平成27年2月2日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	従前からの取り組みである内部の審査会による仕様書内容の厳格な審査を平成26年度も行き、契約内容を具体的かつ詳細に記載した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、十分な工期（納期）を確保した。
③公告期間の見直し	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、公告日翌日から申請資料提出日まで12日間以上（土日祝日を除く）確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前からの取り組みである入札公告及び仕様書等のホームページ掲載を、平成26年度も行った。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	予定価格作成のための市場価格等調査に協力したが入札に参加しなかった事業者に、入札に参加しなかった理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、格付等級及び過去の業務実績を競争参加資格要件としなかった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組は、現在対応可能な方策は全て実施した。		
契約監視委員会のコメント		
法人における取組状況は、妥当である。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一社応募の改善の取り組みを実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
黒田勝彦委員長、行正晴実委員、依田照彦委員、小島一雄委員、大石壽一委員		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。



## 一者応札・応募事案フォローアップ票（平成26年度分）

法人名	国立研究開発法人港湾空港技術研究所	
案件番号	9	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	三次元水中振動台定期保守点検	
契約締結日	平成27年2月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立製作所 横浜支社	
入札経緯及び結果	平成27年1月23日 入札公告	
	平成27年2月17日 入札書不切	
	平成27年2月18日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	従前からの取り組みである内部の審査会による仕様書内容の厳格な審査を平成26年度も行き、契約内容を具体的かつ詳細に記載した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、十分な工期（納期）を確保した。
③公告期間の見直し	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、公告日翌日から申請資料提出日まで12日間以上（土日祝日を除く）確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前からの取り組みである入札公告及び仕様書等のホームページ掲載を、平成26年度も行った。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	応札者に対して、他に競争に参加する者がいなかったことについて、ヒアリングを行った。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、格付等級及び過去の業務実績を競争参加資格要件としなかった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組は、現在対応可能な方策は全て実施した。		
契約監視委員会のコメント		
法人における取組状況は、妥当である。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一社応募の改善の取り組みを実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
黒田勝彦委員長、行正晴実委員、依田照彦委員、小島一雄委員、大石壽一委員		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募事案フォローアップ票（平成26年度分）

法人名	国立研究開発法人港湾空港技術研究所	
案件番号	10	
入札及び契約方式	公募	
契約の件名及び数量	波崎海洋研究施設現況把握及び監視業務	
契約締結日	平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	はさき漁業協同組合	
入札経緯及び結果	平成26年1月28日 公示	
	平成26年2月17日 参加メ切	
	平成26年3月25日 見積合わせ	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	従前からの取り組みである内部の審査会による仕様書内容の厳格な審査を平成26年度も行き、契約内容を具体的かつ詳細に記載した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、十分な工期（納期）を確保した。
③公告期間の見直し	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、公告日翌日から申請資料提出日まで12日間以上（土日祝日を除く）確保した。
④公告周知方法の改善	○	従前からの取り組みである入札公告及び仕様書等のホームページ掲載を、平成26年度も行った。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	×	
⑦競争参加資格の拡大	○	従前からの取り組みである内部の審査会による厳格な審査を平成26年度も行き、格付等級を応募要件としなかった。業務実績は応募要件としたが、対象範囲を「過去15年」として緩和した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組は、現在対応可能な方策は全て実施した。		
契約監視委員会のコメント		
法人における取組状況は、妥当である。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、一社応募の改善の取り組みを実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
黒田勝彦委員長、行正晴実委員、依田照彦委員、小島一雄委員、大石壽一委員		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。